

# 森林内でのニホンジカ大型捕獲装置（アップネット）の開発

【京都府】  
（農林水産技術センター）

○ 森林内でのニホンジカの捕獲に適した大型捕獲装置を開発しました。

## 【アップネット】

地面に設置したネットが立ち上がるタイプの囲いわなで、立木を活用して森林内に設置します。

一度設置すれば再セットが容易なため、繰り返し捕獲でき、密度の高い地域での運用に効果的です。

### 【アップネットを開発したきっかけ】

森林用ドロップネットの課題を解決するため  
新手法を検討

第一段 〔上から落とす〕      ドロップネット

第二段 〔下から持ち上げる〕      アップネット

### 【ドロップネットの課題】

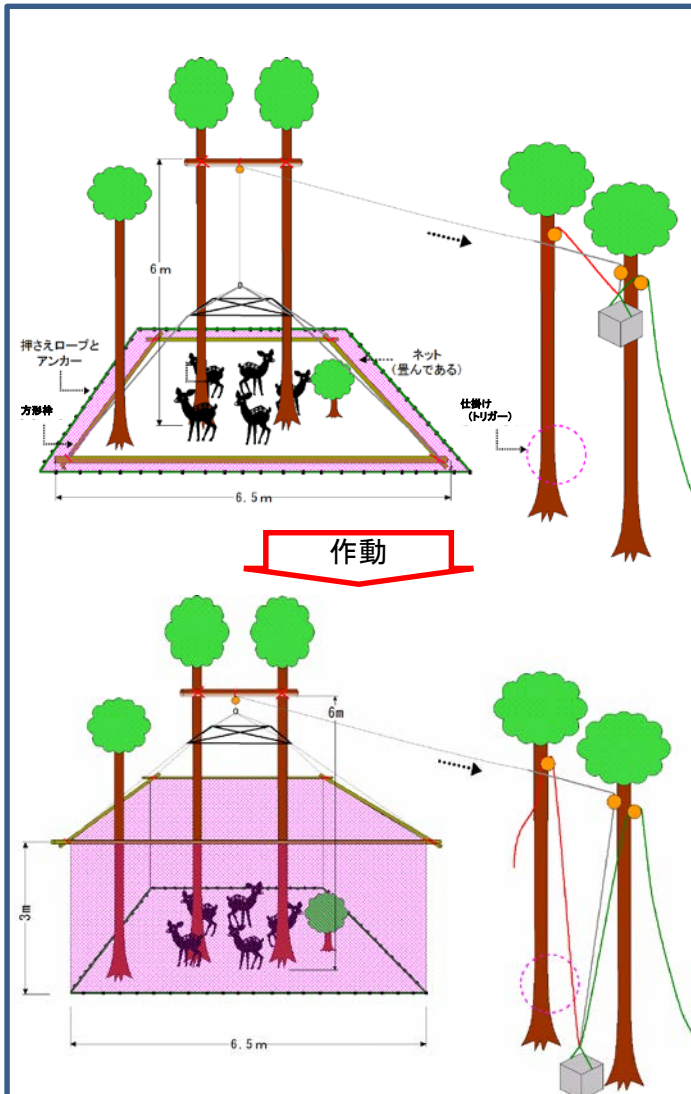
- ・ ネットをつり上げるために立木の伐採が必要
- ・ つり上げたネットをシカが警戒
- ・ 落下ネットと地面の隙間から逃走しやすい
- ・ 四隅の仕掛を同時に落下させる調整が毎回必要

### 【アップネットによる改善】

- ・ 立木の隙間で設置できるため立木の伐採が不要
- ・ ネットを地面に折りたたむことで警戒を緩和
- ・ 裾部を固定することで地際からの逃走を防止
- ・ 初回の設置に調整を要するが再セットが容易

### 【概要】

- ・ 6～7m四方の方形枠にネット（H=3m）をつけ裾部を地面に固定して、折りたんで設置
- ・ 方形枠の中央に吊り上げ装置を付ける
- ・ ネット（方形枠）を吊り上げ装置を通して重りにつなぎ、トリガーをセット
- ・ 重りを落とすことで、ネットが引き上げられる
- ・ エサ（アルファや圧片トウモロコシ）で誘因
- ・ カメラ映像で確認
- ・ 遠隔操作で捕獲



### ← [アップネットの概要図]

（ポイント）

- ・ 方形枠は軽くて強度のあるグラスファイバー等
- ・ ネットを上げる速度が重要
- ・ ネット下部を袋状にし、からめとる（編み目の大きさ：15cm）

↓ [捕獲状況の写真]



シカの誘因状況



捕獲状況